



▲ノースウエスタン大学



▲物産館



▲商店街へと続く住宅地



▲昔のオランダ風に統一された商店街

米国アイオワ州オレンジシティ訪問

— 国際交流事業の事前協議に —

町では、国際交流事業の推進を図るため、米国アイオワ州オレンジシティを訪問し、交流事業についての事前協議を行ってきました。 関係記事……7頁

オランダからの移民が開拓した街
 オレンジシティ

- 位置 北緯43° 西経96°
 ※緯度は札幌とほぼ同じ
- 面積 6.76km² (市街地のみ)
- 人口 5,582人 (2,000年国勢調査)
 (内ノースウエスタン大学生が約1,200人)
- 平均年齢 35.5歳

青 空 の 下

聖中祭、運動会開催

～ 最高の思い出ができました～



5月22日(日)に聖籠中学校で聖中祭が、また5月29日(日)には、町内の3小学校で運動会が開催されました。両日とも透き通るような青空で、絶好の運動会日和となりました。

また、どの会場も保護者の皆さんをはじめ大勢のギャラリイがつめかけ、子どもたちの活躍する姿に声援を送っていました。子供たちも皆、日ごろ練習してきた成果を存分に発揮することができたようで、どの顔もととても輝いて見えました。各チームの代表者から体育祭・運動会を終え、楽しかったことや苦労したことなどの感想をいただきましたので紹介します。

5/22

聖 中 祭

～ 未知の聖戦

我等が創る

新たな伝説～

今年の青軍は「団結優勝」をチームスローガンとし、聖中祭当日まで一人一人が一生懸命頑張ってきました。しかし、聖中祭強調週間に入っても小道具が集まらなかったり、全体の動きが分からない人がたくさんいて、思うように練習が進まなかったことがありました。しかし、日が経つにつれて、みんなの意識が高まり、動きが素早くなったり、声徐徐々に出てきて、想い描いていた通りになりました。強調週間最終日には完璧とも言えるほどになり、とても嬉しかったです。当日の応援も良いできだったと思います。



青 軍
 渋谷 芽衣



惜しくも準優勝と言う結果で終わりましたが、団結優勝は、十分できたと思います。最後までついてきてくれてありがとうございます。



黄 軍
 高松 友里

僕は、チームリーダーという仕事を引き受けました。チームリーダーはとても忙しい仕事であることは分かっていた。実際とても忙しかった。聖中祭一週間前の強調週間は特にきつかったです。競技と応援の練習が終わると毎日二十分位の会議があります。問題点を出し合ったり、進度を確かめ合ったりしました。応援を中心にチームをまとめることの大変さ、充実感を味わうことができました。当日、応援賞をとれたのは、様々な人たちの協力や手助けがあったからです。自分一人では正直言ってまとめること

ができませんでした。先生、一・二・三年生、応援団のおかげで黄軍はまとまっていきました。「縁の下の力持ち」という言葉を聖中祭が終わった時に気づきました。



黒 軍
堀 あずさ

今年の聖中祭は、私にとつてとても思い出に残るものとなりました。聖中祭強調週間では、それぞれの担当がしっかりと動いてくれました。応援団は、いい応援ができるようにアイディアを出し精一杯がんばってくれました。デコレーション係とTシャツ係は、チームマスケットである蝶をきれいにデザインしてくれました。道具係は昼休み、放課後まで使って道具をなんとか



間に合わせてくれました。チームリーダーである私は、初めのうちなんとかなるだろうと軽い気持ちでしたが、実際には聖中祭が近づいてくると仕事が増え、部活動に行くのも遅くなるほどでした。軍全体をまとめる仕事は予想以上に大変でした。でも副チームリーダーや応援団幹部、クラスの皆から支えられなんとかやっていくことができました。当日は、皆の気持ち一つになり、総合優勝という素晴らしい結果となりました。結果よりも、何よりも、私はチームリーダーになって



た皆さんの経験をすることができたことが、自信にもなったし自分の最高の思い出になりました。皆さんの人たちに本当に感謝しています。ありがとうございます。



緑 軍
大倉 まな愛

「チームリーダーは、そんなに大変な仕事ではないだろう。」初めはそんな軽い気持ちでした。

聖中祭活動が始まり、まずはみんながもつ小道具を決めなくてはいいませんでした。しかし緑軍は聖中祭一週間前になっても決まっていなという状態でした。

そして今度は全体練習が入ってきました。応援歌も覚えなければいけないし、振りつけや隊形も教えなければいけません。最初の練習の時はみんなあまり話を聞いてくれなかったり、いろいろと準備が悪かったせいで全然



進みませんでした。私は正直、本当にこのままで聖中祭に間に合うのか？ そう思いつても心配でした。しかし、本番が近づいてくるとみんなの意識も高まってきて最後の練習の日は私の心配などなくなり、あとは本番のみとなりました。

当日は緑軍のみんなが協力し合って聖中祭を大成功という形でおさめることができました。聖中祭は緑みんなの心がひとつになれた瞬間でした。私は本当にたよりないチームリーダーでしたが支えてくれた緑軍のみなさん、先生方が地域のみなさん、本当にありがとうございます。



赤 軍
松井 ほな帆

「どんな軍になるのかな。」そんな気持ちで始めた聖中祭でした。楽しいのかな... 大変なのかな... そんなことを思いながら準備を開始しました。ちゃくちゃくとスローガン、ダンスなどがスムーズに決まっていきました。しかし私達赤軍がもともと



いたのは、全員でやる聖中祭。だったので、全員のダンスが応援団と同じ位目立つという計画をしていました。ですが、すべてが思いどおりにいくわけもなく、全員にダンスを完全におぼえさせることがすごく大変でした。でも赤軍全員で協力しておぼえることができました。でも、応援練習の通しは一度も四分以内に終えることができませんでした。

聖中祭当日。どの軍もやる気満々でした。もちろん私も赤軍全体も。聖中祭が始まってからはみんなが無我夢中。応援も競技も全部です。聖中祭が終わってからは、すべてが良い思い出になりました。今までうまくいかなかった応援の通しも成功しました。聖中祭が終わった時の晴ればれしさ、あの気持ちは忘れません。準備期間から終わりまですべてが楽しかったです。

5/29

小学校運動会

〜元気いっぱい〜

山倉小学校



赤 組
相馬 亘



ぼくは、赤組の応援団長になりました。最初はとても不安でした。どんな応援にするか話し合っても、うまく意見がまとまらなかったからです。でも、やっていくうちに応援団のみんながだんだんとい



ろいろな意見を出してくれるようになったり、自主的に行動するようになったりして、ぼくはとても気が楽になっていきました。

その結果、赤組はおしくも準優勝でしたが、みんなのがんばりのおかげで応援賞をもらうことができました。

ぼくは、応援団長になって、本当によかったです。わけは、以前より人前で話すのが得意になったからです。それにみんながいろいろなアイデアを出してくれたので、その意見に答えようとしているうちに、今までよりもがんばろうと思う気持ちが強くなったからです。

この経験をこれからの学校生活にいかしていきたいと思っています。



白 組
山崎 亘

いよいよ開会式。

「白組いくぞー。」

ぼくは、今年の白組の応援団長です。最初は、赤組のパフォーマンス。声が大きくて



とつても上手でした。ぼくは、心の中で、(次は白組だ。まずは、かけ声、赤組に負けないぞ。精いっぱい声を出して応援賞を取るぞ。)と思いました。そして、いよいよ白組のパフォーマンスの始まり。

「風のように走る雲は」

「白だあ！」

「富士山のてっぺんの色は」

「白だあ！」

「とうふの色、そして、今年の優勝は」

「白だあ！」

これまでの練習の成果が実り、みんな精いっぱい声を出してくれました。ぼくは、本当にうれしかったです。

本番前の応援練習の時は、20人の応援団がバラバラでうまくみんなに指示を出すことができませんでした。だから、み

んなで何度も話し合いました。たくさん練習をするうちに、みんな真剣に取り組むようになり、全団員の心もだんだんと一つになっていきました。本番は、みんな精一杯やったのでくいはありません。ぼくは、応援団長をやった本当によかったです。みんな一つのことに向かってがんばることは、とても楽しかったし、以前より人をまとめる力と自信がついたと思います。



蓮野小学校



組 白
りゅうた 齋藤 龍

ぼくは、小学校生活最後の今年の運動会で白組の応援団長に立候補しました。

3年続けて応援団になった今年は、「絶対完全優勝するぞ!」という意気込みでなりました。

応援団の結成後すぐの話合いでは意見がまとまらないで、雰囲気も悪くなって、まとめるのが大変でした。練習開始も、赤組におくれをとってしまい、声の大きさも赤組に負けていました。

でも、僕たちはあきらめませんでした。休み時間や放課後を使って猛練習しました。運動会前日には、応援団のほとんどの人が、声がかれてしまっただけでした。

運動会当日は、赤組と2点差で僕たち白組が応援賞を取りました。得点係が、「応援賞は白組です。」と発表した時、

みんなで帽子をなげ上げて喜びました。そして、この手で応援賞カップを受け取った時、今までの努力の重さを感じました。応援団長として、最高の喜びを味わうことができて、うれしかったです。



組 赤
ゆうや 田中 裕也

ぼくは、小学校生活最後の運動会で精一杯、悔いのない応援や競技をしようと思いましたが、

ぼくは、今年赤組になりました。去年は白組が完全優勝していたので、「よし、今年は、

僕が赤組応援団長になって、みんなをまとめて、優勝旗を取ってやる!」という気持ちがありました。

応援賞を取るために工夫した所は、旗のふり方や動きをかつこよくすること、ボンボンを持った人の動きに側転を入れること、みんなの持つ応援グッズにペットボトルを使って、元気を高めたことです。応援と応援の間にかけて声を入れて、ときばき度も出しました。残念ながら、応援賞を取ることができませんでした。しかし、リレーや騎馬戦、障害走、児童会種目に全力を出し切ることができたし、声がかかるまで応援をがんばりました。

僕は、今年の運動会で、団長としての自覚と勇気を学びました。このがんばりを絶対忘れません。そして、みんなの力で勝ち取った競技優勝の優勝旗は、最高でした。

亀代小学校



組 黄色
あかり 國井

小学校生活最後の運動会を終えて感じたことが二つあります。

一つめは、全校リズムダンスの亀っ子ソーランでリーダーシップを発揮できたことです。全体練習の時は何度も失敗して1年生をリードするどころか逆に混乱させてしまいました。でも練習の甲斐あって、当日は自信をもって1年生の手をスムーズに引っぱったり声をかけたりしてVの字の隊形にすることができました。

二つめは応援で悔いが残っ





たことです。最初は、やる気がなくて応援歌をぼそぼそ歌っていました。でもその中でがんばっている人を見て「自分ももつとがんばらなければ！」という気持ちになり、最後の応援合戦では精一杯の声を出しました。でも最初から大きな声を出していたら応援賞が取れたかもしれないので本当に反省しました。これからは、今回の経験を生かし、やれることは、最初から全力でチャレンジしていこうと思いました。



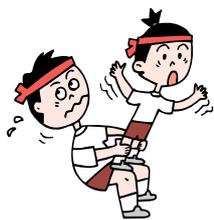
赤組 赤高橋 奈々

毎日毎日、昼休みがつぶれました。注意しておどつても、なかなかうまくいかないのです。赤のダンスリーダーだけの集まりが3回くらいありました。毎日毎日続き、体が思うように動きませんでした。亀っ子オリンピックが近づくと、暑くて汗もたくさんかくようになりました。

本番は力いっぱいおどりました。でも、夢だったダンストロフィーもほかの組にとられてしまつて、とても残念でした。

小学校最後の運動会を通して、やっと大切なことがわかりました。それは、みんなを息を合わせることです。

中学校の運動会では、このことを生かしてがんばっていきたいと思います。



青組 青宮澤 純史

今年の運動会、ぼくたち6年生は、最後の運動会でした。その練習はすごくつらかったです。その中でも特に、全校練習や青組だけの応援の練習は、旗をふつて声も出したのですごく疲れて体力がもちません。でも本番では限界突破してがんばりました。

いよいよ運動会の日がやってきました。開会式が終わり、さっそく応援合戦です。赤組がやっている時にぼくはすごくどきどきしました。青組の番が来ました。自分なりに思いつきり声を出しました。スムーズに進み、最後までできてよかったです。

そのほかにきば戦、リレーをがんばりました。きば戦では青組は合計28点そのうちぼくが10点入れました。すごくうれしかったです。

閉会式での表彰。競技での優勝は取れなかったけど応援賞とダンス賞が取れてよかったです。これが最後の



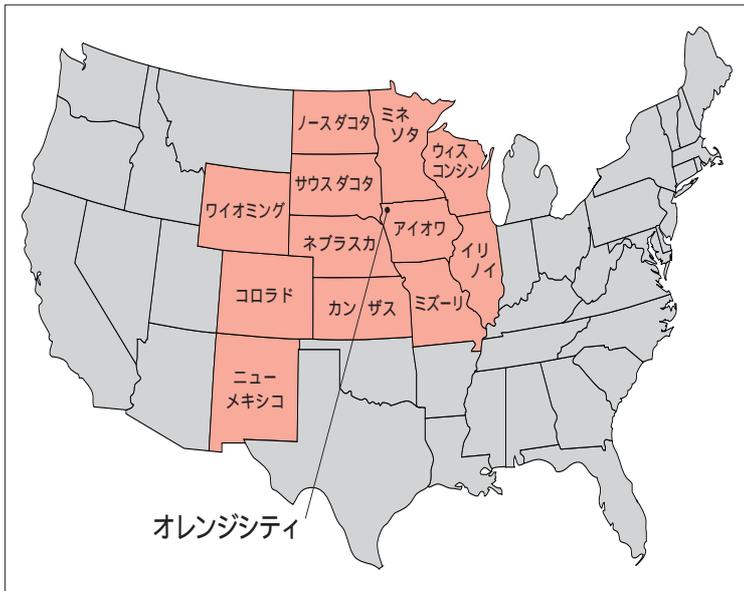
運動会になってほんとうによかったです。

米国アイオワ州 オレンジシティ訪問

町では、国際交流事業として中国ハルビン市との児童・生徒相互交流事業や北蒲原郡町村会で実施していた中学生のニュージーランド海外研修などに参加し国際交流の推進を図っています。

今年度、市町村合併により北蒲原郡町村会が解散したことに伴いニュージーランド海外研修

も廃止されました。これを契機に新たな国際交流事業として注)敬和学園大学や新発田市とのオレンジ会の関わりから、米国アイオワ州オレンジシティと姉妹都市の提携を念頭におき、5月18日、19日の二日間、町長、町議会議員3名、職員1名が同市を訪問し交流事業についての協議などを行ってきました。



オレンジシティ

注)
 ・敬和学園大学は、オレンジシティに設置されているノースウエスタン大学と姉妹大学協定締結。
 ・新発田市は、オレンジシティと姉妹都市協定締結
 ・オレンジ会は、敬和学園大学の教育事業を援助し、オレンジシティ及びノースウエスタン大学との親善交流を通じ相互理解を深めることを目的とした会。



懇談会場にて

交流事業についての協議

オレンジシティへは、町関係者のほかオレンジ会の会員が参加し一行17名が訪問。1日目の5月18日に、オレンジシティ市長と同市の5名の議会議員、ノースウエスタン大学学長と大学関係者が出席して懇談会を行い、オレンジシティと聖籠町相互の産業や文化などの情報交換が行われました。

翌19日には、市庁舎において市長と渡邊町長、町議会議員、敬和学園関係者が出席し、町中学生のホームステイ事業などの交流概要をまとめた町の計画書についての協議を行いました。

同市長からは市内の学校長、オレンジシティ議会と前向きに検討したいとの回答をいただいております。

オレンジシティはこんな街です

■街並みなど

ノースウエスタン大学と街並みが一体化し、美しくさわやかさを感じさせる学園都市であり、大学から続く商店街は店の正面が昔のオランダ風に統一されています。

敬虔なクリスチャンの市民が多いためか、2日間の滞在中1人の喫煙者に出会うこともありませんでした。また、街にはゴミひとつ落ちておらず、滞在中に行われていた、チューリップ祭りの最中には、参加者全員がパレードで使った道路の清掃を行っていました。

通訳の日本からの留学生にお聞きした話では、犯罪とは全く無縁の地であり、安心して学生生活を送っているとのことでした。

■略歴・産業など

1869年にオランダ人がオレンジシティへ入植し開拓が始まりました。このことから先祖の家系がオランダ人という市民が約53%を占め、チューリップ祭りなどオランダで行われている催しを取り入れられています。

オレンジシティ郊外で操業している3社の従業員が約1,200名。ノースウエスタン大学と市立病院の職員が両方で約600名となっており、市民の平均通勤時間が9分であることからほとんどの方が市内に勤務しているようです。

なお、農業人口は、非常に少なくはなっています。また、オレンジシティの属するスー郡庁舎も置かれ商業も発達しています。



祭り参加者が道路清掃



スー郡庁舎

聖籠中学校「ふるさとの森」

案内板の除幕式と除草作業を行いました



▲除草作業に励む参加者の皆さん



▲除幕式



▲参加者の皆さん

参加者の声



神田ミユキさん (84歳)
四ツ屋

大勢の人達と一緒に草取りが出来て、楽しい日となりました。

（神田さんは参加者の中で最高齢者です。除草作業にがんばってくださいました。ありがとうございました。）



飯田 圭輔さん
聖籠中学校3年

この除幕式で森がここまで成長した喜びと、これからも森を地域の方々と作り上げようという気持ちを持ちました。今後も地域の方と協力して森を作り上げていきたいです。

* ありがとうございます *

6月12日(日)の「ふるさとの森」下草刈りに参加をいただきありがとうございました。

植栽された樹はまだ小さく、しばらくの間は草取り等々世話していかないと、せっかく皆で植えた樹の生長が阻害され、「ふるさとの森」の姿が十分に表現できなくなる可能性があります。そこで、植えた樹を守るために今後2回（7月17日と8月28日）に下草刈りを予定していますので、ご参加をお願いしたいと思います。

昨年と一昨年に皆さんと植えた樹が今どうなっているか是非、見に来てください。

なお、同時に「ふるさとの森」の案内板の除幕式も行われましたので、皆さんの植えた樹を案内板で探してみてください。

みらいのたね

すくすくサロン

さくらんぼ「春の会」



毎年、聖籠こども園の子育て支援事業として地域に出向き行われていた「子育て支援すくすく」。今年は、すくすくサロンさくらんぼ「春の会」と名前をかえ各地区で開催されました。「春の会」の会場では、保護者と子どもたちからの笑顔と笑い声があふれていました。



蓮野地区では、5月19日(木)に蓮野地区多目的屋内運動場で開催され、保護者とお子さん10組が参加しました。他の行事と重なったため参加者は少なめで、小さなおさんが目立ちました。始めは、とまどい気味で動きもぎこちない子どもたちでしたが次第に活発に!“元気に遊ぶ”“静かにお話を聞く”をみんなで楽しみました。お帰りの時には、笑顔で「さよなら」が出来ました。



山倉地区では、5月26日(木)に山倉地区多目的屋内運動場で開催され保護者とお子さん12組が参加しました。広い運動場に子どもたちは大喜び。“はだし”の感触も気持ち良く、走り、遊び、時には転びながらも元気いっぱい駆け回りました。お母さんやおばあちゃんも一緒に走って踊ってと大活躍。笑顔が絶えないひとときを過ごしました。



亀代地区では、6月2日(木)に亀塚児童館において保護者とお子さん17組が参加しました。聖籠町にひとつだけ残った「亀塚児童館」にて行われた春の会。普段遊び慣れている場所だけにお孫さんを連れての参加も多く、子どもたちは始めから元気一杯!長いトンネルもためらわずにくぐり抜け、手作り風車も上手に回し、“みんなと一緒に遊ぶ”楽しさを味わった会でした。



参加された方々からは、「また開催してほしい」「いつもの遊びとは違って楽しかった」との声が寄せられています。また「子どもと二人で楽しむ遊び方も教えてほしい」などの要望もありました。

年に1度の「春の会」ですが、このような意見をしっかりと受け取り、今後の活動に生かしていきたいと考えています。すくすくサロン「さくらんぼ」は聖籠こども園内にオープンしています。月曜から土曜の午前9時から12時、午後3時から5時まで開放しています。ちょっとのぞいてみませんか?お待ちしております。

~みんなで
楽しく
遊びました~

~お友だち
まっているよ~



“放水はじめ！”

第30回聖籠町消防団 ポンプ操法競技大会 開催

6月5日(日) 安全衛生教育センター駐車場(旧聖籠中学校)で第30回聖籠町消防団ポンプ操法競技大会が開催されました。この競技は、火災に備えいかに早く正確に放水態勢をとれるかが競われます。

各チーム日ごろの訓練の成果を発揮し、僅差の結果となりました。自動車ポンプの部、小型ポンプの部あわせて28チームが出場した今大会の結果は次のとおりでした。

■自動車ポンプの部

- 一位 第一分団第二班(真野)
- 二位 第一分団第八班(吾沼・聖中ヶ丘・ひばりが丘)
- 三位 第二分団第三班(山大夫)

■小型ポンプの部

- 一位 第二分団第五班(二本松)
- 二位 第四分団第五班(次第浜)
- 三位 第二分団第六班(二本松)
- 四位 第四分団第三班(網代浜)
- 五位 第一分団第四班(山倉)
- 六位 第二分団第七班(外畑)

各部の一位チームは7月3日(日)阿賀野市で開催される地区支会ポンプ操法競技大会に出場します。



地区支会
ポンプ操法競技大会でも
がんばれ 二本松チーム!



地区支会
ポンプ操法競技大会でも
がんばれ 真野チーム!

勇気ある行動で 尊い命が救われました



左から、渡辺さん、会田さん、嶋村さん、宮澤さん

残された人がいないかを確認するため、現場へ駆けつけたとのこと。4人は、お年寄りが部屋に取り残されていることを確認すると、部屋の窓ガラスを割って侵入し、煙が立ち込める中、ベッドで動けない状態だったお年寄りを抱え上げて救出しました。

当手を振り返って、4人は「夢中だったので怖さは感じませんでした。」「最初、(人命救助を行ったという)実感は湧かなかったが、今回表彰を受けてようやく実感が湧いてきました。」と語っていらっしやいました。

皆さんの勇気ある行動により、町民の尊い命が救われました。町からも心より感謝申し上げます。

4月に網代浜で発生した住宅火災の際に、いち早く人命救助に取り組んだ4人の方が、5月24日(火)に新発田地域広域消防本部から表彰されました。表彰を受けたのは、新発田市にお住まいの渡邊幸男さん、町内にお住まいの会田義道さん(次第浜)、嶋村幸三さん(亀塚)、宮澤和夫さん(網代浜)です。このうち、渡邊さん、会田さん、嶋村さんは町内にある同じ会社にお勤めで、火災現場近くで下水道工事を行っていたところ、火事に気づいたそうです。

また、宮澤さんは火災現場の近所にお住まいで、火災で取り



表彰を受ける宮澤さん



アルビレックス 新潟情報

晴らしい環境の中、Jリーグを戦うアルビレックス新潟のトップチーム、高校生のユース、中学生のジュニアユースといった各年代のチームや女子サッカーのアルビレックス新潟レディーズが、日々の練習に励んでいます。



広報せいろうでは、町のスポーツ振興事業の一環としてアルビレックス新潟と新潟聖籠スポーツセンターの情報を、定期的に町民の皆さんにご紹介します。

アルビレッジでは

初夏の訪れとともに、東港の新潟聖籠スポーツセンター「アルビレッジ」、アルビレックス新潟クラブハウスが、鮮やかな緑に彩られていきます。そんな素



アルビレッジ サマーフェスティバル開催

また、アルビレッジでは、地域のスポーツ振興を図る大会も数多く開催され、たくさん子どもたちが施設を訪れ、スポーツを楽しんでいます。7月23日、24日の両日に渡って開催される「アルビレッジサマーフェスティバル2005」もそういった大会の一つです。13歳以下のチームと15歳以下のチームに分けて行われ、23日は予選リーグ、24日には順位決定リーグを行う予定です。リーグ戦は、両日とも9時から夕方5時まで開催されます。子どもたちのはつらつとしたプレーをご覧いただきたいはいかがでしょうか。

中国大連実徳 サッカークラブと対戦

そして、トップチーム

にも大きな挑戦が訪れます。28日には、中国、アジアの強豪である大連実徳サッカークラブと、新潟スタジアム・ビッグスワンで親善試合を行います。この試合は、聖籠町とともにアルビレックス新潟のホームタウンとなっている新潟市の合併を記念し、スポーツの普及、振興、国際交流による両国民の相互理解と友好、親善に寄与することを目的として開催されるものです。

先月、日本代表がアジア最終予選を勝ち抜き、ドイツワールドカップへの一番乗りを決定したことは記憶に新しいですが、年々レベルの上がつているアジアサッカー界で、アルビレックス新潟がどの位の位置にいるのか、それを測る上で、中国最強の呼び声も高い大連実徳は、格好の相手といえます。アルビレックス新潟の新たな挑戦を、ぜひスタジアムでご覧ください。

蓮野こども園 3歳児親子交通安全教室開催



後半は、屋外で親子一緒に横断歩道を渡る練習をしました。ポイントは…

- ・青信号でも一度止まる
- ・右、左また右を見る
- ・右手を真っ直ぐ上げ、横断歩道を渡る
- ・渡り終えたら、止まっている車にお礼を言う

日差しが強い中でも、しっかりと左右を確認する子、大きな声でお礼を言う子、手を真っ直ぐに上げしっかりと歩く子などみんながんばっていました。

小さな子どもたちも交通ルールを正しく守って、楽しく安全に過ごしましょう。



好天に恵まれた6月9日(木)蓮野こども園で新発田警察署、町交通安全指導員の皆さんによる「3歳児交通安全教室」が行われました。

最初に、新発田警察署の方から保護者を対象に交通指導があり「子どもは、大人を見て交通ルールを学びます。親が見本になりますよ。」「子どもの命を守るチャイルドシートを使うことが親の責任です。」「今まで事故に遭わなかったから、これからも大丈夫、と思う心の油断が一番危険です。」などと話されていました。

町の宝
で～す

5月の
乳児健診から



新保 創大ちゃん
4か月児



佐藤 凜旺ちゃん
4か月児



田中 大稀ちゃん
4か月児



山田 深雪ちゃん
4か月児



宮澤 励ちゃん
4か月児



高橋 亜美ちゃん
4か月児



新保 貴史ちゃん
4か月児



志賀 花響ちゃん
4か月児



田中 萌ちゃん
4か月児



渡邊 東里ちゃん
4か月児

元気に育ってね!

この写真は保健福祉センターで行われる乳児健診会場で撮影しています。



投稿するときは濃い鉛筆かペンで書いてください。
(薄いものは掲載できません)
名前は必ず書いてください。
(ペンネーム希望の場合は名前の横にペンネーム『 』と書いてください)



めんごプーさん 12歳



パピコン1さん 12歳



吉井 早和子さん 7歳

ママさんにお聞きしました!

5月の乳児健診会場にて



佐藤 都さん(東山)
輝くん(7か月児)

佐藤さんは、幼稚園年長・年少の二人の女の子さんと輝くん、三人のお母さんです。
ご実家は新潟市で、子供さんを預かってくれる祖父母も近所でお住まいではないので三人の子育てはさぞ大変でしょうと思いきや、「二人目三人目の子育ては楽しいですよ」と頼もしい答えが返ってきました。「三人目ともなると、泣いていても、あまあ可愛くなって思ってた見えます」と話す佐藤さん、まだお若

いながらも3児の母として、余裕にあふれています。
妊娠三十六週で予定日よりだいぶ早めの出産でしたが、初めて授かった男の子に、パパは大喜びだったそうです。
離乳食は、スプーンで一口ずつ食べるバナナヨーグルトが気に入りの輝くん、まだハイハイはしないようですが、男の子のこと、動き始めるとこれから目が離せなくなりそうです。

さくらんぼまつり
盛大に開催

6月11日(土)聖籠地場物産館前でJA北越後聖籠支店主催の聖籠さくらんぼまつりが開催されました。

町内の栽培農家の方々からご協力いただいた、9時からのさくらんぼ格安販売は、販売開始前から大勢のお客さんが並び大盛況。

ポップコーンや綿菓子のプレゼントも行われ大勢の来場者でにぎわっていました。



ハガキ募集

次のテーマと要項により、ハガキ（手紙も可）を募集します。

●聖籠の風

町の業務や行事、あるいは地域や学校でのことなど、日々の生活の中で感じたことなどをお寄せください。（良かったこと、又良くなかったこと）

子供たちの意見も大歓迎です。600字以内でお書きください。

●イラスト自慢大募集

絵を描くのが大好きな子供たち、自慢のイラストをハガキの裏に書いてどんどん送ってください。（黒一色でハッキリと書いてください）

●『町政ポスト』Q&A

町政への積極的なご意見、ご提案など（聖籠町の将来像、私はこう考える・・・）を町民の皆様から寄せていただくために設けられた、ハガキによる広聴制度です。町長が目を通し、担当課で回答いたします。よりよい町づくりのために、あなたのご意見をお寄せください。

■応募方法■

○町政ポスト用のハガキでお寄せください。（切手を貼らずに投函できます。）なお、このハガキは

- ①役場一階の総合案内
- ②保健福祉センターの窓口
- ③町民会館の窓口
- ④診療所の窓口
- ⑤図書館のカウンター

の5か所に設置してあります。どんどんお寄せください。

○なお、氏名・住所・電話番号の記載のないものは掲載いたしませんので、必ず記入してください。（匿名希望、ペンネーム希望と書いてくだされば名前は掲載しません）※投稿原稿の趣旨を変えずに削ったり直したりする場合がありますので、ご了承ください。

○採用された方には、図書券を差しあげます。



緑丸さん 14歳



ミッフィーさん 10歳



さとう ちせさん 2歳



みっきーくん 16歳



斉藤 夏美さん 12歳



高口 かずやさん 8歳

地域の方で子供を守ります

5月23日(月)蓮野小学校で蓮小「児童目くばり」懇談会が開催されました。この会議は、蓮野小学校区の民生委員の方々の呼びかけで、学校とPTA、区長、老人クラブの代表者が集まり実施されたものです。

懇談会の目的は、近年町内でも児童が不審者に声を掛けられるという事件が増加している中で、学校だけに子どもを安全に任せるのではなく、地域に住む人たちの協力により、子どもたちが安全で安心して外で遊べるような環境づくりをしようというものです。

この日は、今年度の重点事業として、「蓮野小学校バトロール中」というステッカーを校区内の全世帯に配布する。

・通学路に面した通りに住む方が不審者らしき人がいないかなど、子どもたちの安全確認を依頼する。
・不審者情報が地域に素早く伝わるように連絡体制をこれまでに以上に緊密化する。
こと等が確認されました。今後、具体化に向けた積極的な活動が期待されます。



▲各団体代表のみなさん

4月1日から5月31日までに実施された『緑の募金』運動で、町民の皆さま始め多くの方から寄せられた募金の総額は436,543円となりました。皆さまのご協力誠にありがとうございました。お寄せいただいた募金は、(社)にいがた緑の百年物語を通じて県内の様々な緑化運動に役立たせていただきます。



▲聖籠中学校ボランティアサークルの皆さん

緑の募金 ありがとうございます

町の動向

このコーナーでは、役場各課の主な業務内容、各種委員会の活動などを町民の皆さんにお知らせします。

掲載内容についての、「ご意見・ご質問などがありましたら、担当課又は総務課広報担当まで電話か町政ポストの八ガキでお寄せください。

企画財政課

〇6月8日(水)

・第1回聖籠町総合計画審議会開催

『総合計画審議会』は、まちづくりの基本となる第3次聖籠町総合計画の後期基本計画を今年度に策定することを目的として設置されました。今後は、後期基本計画に関する調査や検討を行い、その結果を町長に答申します。

このほど、第1回総合計画審議会が6月8日(水)に開催さ



▲町長から総合計画審議会会長に諮問



▲審議会の様子

れ、学識経験者や町民からの一般公募者を含む24名が委員として委嘱され、会長と副会長の選任後、町長から計画策定のための諮問を受けました。

また、計画策定の重要な資料とするため、無作為に選定した20歳以上の町民の皆さん(1,700人)を対象とした「まちづくり計画のためのアンケート調査」を実施しますので、ご協力をお願いいたします。

ふるさと整備課

・ガードレールの金属片を調べました



埼玉県で中学生がガードレールの継ぎ目で見つかった金属片で怪我をする事件がありました。その後同様な金属片が全国各地で見られたのを受けて、本町でも町内全域にわたって、ガードレールの点検を行いました。その結果、町道に設置されているガードレールにはそのような金属片は発見されませんでした。新発田地域振興局地域整備部が調査したところ、町内の新々バイパスで7枚が発見されました。

なお、地域整備部管内ではこの金属片が61枚発見されています。今後とも道路パトロールによる点検を続けて、歩行者等の安全確保に努めます。

総務課

〇5月19日(木)

・第5回聖籠町男女共同参画計画策定委員会開催

今回は、町の計画策定にあたっての根幹となる基本目標の、計画期間、項目数などが検討されました。

また、今後作業を進めていくうえで、分科会の編成やスケジュールの確認などが行われました。

農業委員会

〇5月27日(金)

・聖籠町農業委員会第19期第15回総会開催

・農地法第3条の規定による譲受人の資格審査について

・農用地利用集積計画による所有権移転申出審査について

・農用地利用集積計画による利用権設定申出審査について

・平成17年度全国農業新聞普及拡大目標部数の設定について

以上の4項目について審議されました。

学校教育課

〇5月25日(水)

・第5回聖籠町教育委員会定例会開催

・聖籠町青少年育成員の補充委嘱について審議されました。

・教育委員が各学校長から授業の様子等を説明してもらう学校訪問が次のとおり行われました。

・第1回目 5月16日(月)

・第2回目 5月26日(木)

・教育委員が子どもたちと一緒に給食を食べながら懇談する学校訪問会食が次のとおり行われました。

・第1回目 5月16日(月)

・第2回目 5月24日(火)

町民課

〇6月10日(金)

・平成17年度第1回聖籠町国民健康保険運営協議会開催

2年間の任期満了に伴い9名の委員(うち再委嘱8名、新任1名)の委嘱が行われた後、平成17年度聖籠町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)案について審議されました。

スピードを控え、安全な車間距離を保持しよう

県内の交通死亡事故の特徴は、事故が発生した場合に死亡する危険が高い、いわゆる致死率が高いことがあげられます。致死率とは、死傷者1,000人当たりの死者数のことで、平成16年中、全国の致死率が6.2であるのに対し、新潟県は12.1と非常に死亡事故になる確率が高くなっています。

その原因の一つに車両の走行速度が高いことがあげられます。道路の整備が進み、走行しやすい環境だからといって、スピードを出しすぎることをないように、心にゆとりをもって、スピードを控えめに運転しましょう。



交通安全に関することは
役場生活環境課
☎27-1962 (直通)

- 追突事故に注意！ -

追突しないためには

- ・ 2～3台先の車の動きを読む
- ・ 車間距離を確保する
- ・ 心にゆとりをもって、スピードを控えめにする。

追突事故にあわないためには

- ・ ブレーキを踏む前には必ず後方確認
- ・ 後続車に減速・停止の合図を送る
- ・ 夕暮れ時は早めにライト点灯



—夏の道 ゆとりとマナーで さわやか運転— 夏の交通事故防止運動 7月22日～7月31日

【運動の重点】

暴走・疲労運転の追放
全座席シートベルトの着用

夏を迎え、開放感からくる暴走運転や、ドライブや観光中の疲労運転による交通事故の多発が懸念されます。交通ルールを守り、正しい交通マナーの実践を習慣づけ、交通事故防止に努めましょう。

平成16年度の調査では、新潟県のシートベルト着用率(運転席)は87.0%と、全国平均を大きく下回りました。シートベルトは万一の交通事故の時、身を守る大切な命綱です。慣れている道路でも必ず着用しましょう。

また、交通事故による衝撃は、運転席も後部座席も全く同じです。後部座席の人は前方の状況が分からず、無防備な状態でエアバックもありませんので、シートベルトを着用し、車外放出から身を守りましょう。

なお、運動期間中は各種団体が町内で様々な取り組みを行いますので、ご協力をお願いします。



町の交通事故発生状況

区分	5月			1月～5月		
	発生件数	死者数	傷者	発生件数	死者数	傷者
平成17年	9	0	11	51	0	74
平成16年	4	0	10	61	1	83
増減	+5	0	+1	△10	△1	△9

亀代学区にお住まいの皆さんへ 「Bフレッツ」誘致のための 仮申込書の提出にご協力ください

町ではこの度、亀代学区でのインターネット利用環境の早期改善に向け、光ファイバによる高速インターネットサービス「Bフレッツ」に対する加入希望者からの「仮申込」を募り、N-TT東日本㈱に要望することにいたしました。

詳しくは、亀代学区にお住まいの皆さんに配布しました折り込みチラシをご覧ください。また、町のホームページでもご覧いただけます。

仮申込が多数集まれば、Bフレッツ提供の実現にむけた強いアピールとなります。サービス利用を希望される方は、是非「仮申込書」の提出にご協力ください。

◎役場総務課 行政係
☎27-2111（内線226）
ホームページアドレス
<http://www.town.seirionigata.jp>

お知らせ

お問い合わせ先

町役場	☎27-2111
町民会館	☎27-2121
図書館	☎27-6166
保健福祉課（保健福祉センター内）	☎27-6511
診療所	☎27-1234

7月の行事

《保健福祉事業》

- ところ 保健福祉センター
- ◆心配ごと相談
6日(水) 20日(水) 8月3日(水)
 - ◆弁護士相談（要予約）
28日(木)
 - ☑◎社会福祉協議会
☎27-6767
 - ◆行政相談
12日(火)
 - ◎役場総務課（内線223）
 - ◆乳幼児健康診査・各種学級
 - 育児学級
20日(水) 午後1時15分～
 - 2歳児親子歯科健診
25日(月) 午後1時15分～
 - 3歳児健診
28日(木) 午後1時15分～
 - 乳児健診
29日(金) 午後1時15分～
 - ◆各種予防接種
(受付は1時10分からです)
 - 麻疹予防接種
5日(火) 午後1時40分～
 - 三種混合予防接種
13日(水) 午後1時40分～
27日(水) 午後1時40分～
 - ポリオ予防接種
20日(水) 午後1時40分～

町内の児童遊園・児童広場の ゴミ箱を撤去しています

日ごろは児童遊園・広場をご利用いただきありがとうございます。

現在、町では町民会館等の公共施設において、ゴミの持ち帰りを推進しております。今回、児童遊園・児童広場においてもゴミ箱を撤去してゴミの持ち帰りをお願いすることで集落区長からおおむねご理解をいただいたところがあります。また、児童遊園・児童広場に捨てられたゴミはカラスのえさや悪臭など環境を悪くし、分別が難しいため、適切な分別回収を推進するためにゴミ箱を撤去することにしました。

児童遊園・児童広場の運営に
関しては、町、集落だけでなく、
保護者等の協力が不可欠であり

ますので、町民皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

なお、作業開始前に各区長へご連絡し危険のないよう作業を進めますので、作業実施中は公園内へ立ち入らないようご協力をお願いいたします。

- 撤去工事期間
6月9日(木) から
8月7日(日) までの予定です
- 施工業者
有限会社 山長解体
☎27-3168
- ◎保健福祉課
☎27-6511



町長の動向

(主なものを抜粋)

- 7月1日・聖籠海岸水難防止連絡協議会
水環境整備事業推進協議会総会
- 3日・三市北蒲原地区支会消防ポンプ操法競技大会
- 5日・新潟県地区衛生組織連合会支部評議員会
聖籠町海岸砂防林保護組合総会
- 6日・全国町村下水道推進協議会理事会
- 8日・海開き安全祈願祭
(財)新潟県成人病予防協会理事会
- 11日・新潟県国民健康保険団体連合会理事会
- 14日・新潟県国民健康保険団体連合会理事会
- 20日・第3回新潟県市町村権限移譲検討委員会
- 21日・豊栄郷清掃施設処理組合議会
- 25日・広域関係議会定例会(1日目)
- 26日・新潟県国民健康保険団体連合会総会・理事会
- 28日・交通安全街頭指導
広域関係議会定例会(2日目)
- 29日・新潟県消防大会

**知事とのタウンミーティング
(新発田地域)開催のお知らせ**

地域で活躍する人たちが、地域の課題について知事とディスカッションします。

また、ご来場の方と自由な意見交換の時間もありますので、多数の参加をお待ちしています。手話通訳も行います。

○8月4日(木)

午後1時30分～3時30分

☒新発田市生涯学習センター
テーマ「新発田地域の農業振興について」

参加者 200人程度を予定

参加申込 7月28日(木)まで

※申込方法など詳しくは、次ま
でお問い合わせください。

☑新潟県新発田地域振興局

企画振興部

☎22-8612

河川水位情報が提供されます

平成16年に新潟県に大きな被害をもたらした7・13水害から、まもなく1年を迎えます。

水害から身を守って行くためには、一人ひとりが水害に対して関心を持ち、いざという時に備えて、日頃から準備をしておくことが大切です。

新潟県では、県民の水害に対する意識の高揚と、有事における確かな情報提供と迅速な避難等を目的に加治川を含む県が管理する河川の水位や雨量などの情報をインターネットで提供します。是非、ご利用ください。

●パソコンの場合 URL
<http://doboku-bousai.pref.nigata.jp/kasen/>

●携帯端末の場合 URL
http://doboku-bousai.pref.nigata.jp/kasen_m/

**第55回 社会を明るくする運動
7月は 社会を明るくする運動
強調月間です**

この運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

○統一標語

「ふれあいと 対話が築く 明るい社会」

罪を犯した人や非行に陥った少年の更正と社会復帰には、本人の強い意志とともに、地域社会等の理解と協力が不可欠です。地域や家庭から犯罪や非行を出さないために、家庭における親子の対話や地域住民同士のふれあいを大切にしましょう。

**日赤社資納入にご協力いただき
ありがとうございました**

平成17年度聖籠町日赤社員費納入状況は、

1,693,500円
(3,387人)でした

日本赤十字社新潟県支部へ送金いたしました。

みなさまからの拠出金(社資)は日本赤十字社の活動資金となり、国内災害救護活動・生命と健康を守る講習会普及事業、国際救援活動・赤十字奉仕団や青少年赤十字活動、黄色い交通安全帽の交付・赤十字救急車の配置など、海外・国内でのさまざまな人道的活動に役立てています。

日本赤十字社聖籠町分区
分区長 渡邊 廣吉



▲中越大震災での救護活動

**スプレー缶を出すときは
ガスを必ず抜きましょう!**

平成17年5月19日、県内下越地方で、燃えないごみの収集車の火災事故が起きました。原因は特定できませんでしたが、収集ごみの中の塗料または化粧品のスプレー缶から漏れ出した可燃性のガスに着火したことが予想されます。

スプレー缶は、ガスが残ったまま捨てると事故につながる場合があります。平成10年には、豊栄環境センターでごみを処理する際に爆発事故が起こり、施設に約1,000万円もの損害がありました。

スプレー缶を出すときは、中身を必ず使い切り、屋外で専用の器具を使って穴をあけてください。

☑役場生活環境課

☎27-2111 (内線283)

**犬・猫の引き取りを行います
事前にも必ず役場へご連絡を!**

やむをえない事情により犬・猫を飼えなくなつた方のために、下記のとおり役場で引き取りを行います。

① 頃巡回にきますので、それまでお待ち願います。
② 犬の場合は、鑑札をお持ちください。
③ 手数料は、収入証紙で納入してください(懸信聖籠支店で購入できます)。
④ 猫は、逃げ出すことがありますので、麻袋など丈夫な袋に入れてください(段ボールは不可)。

⑤ 引き取りは飼育者本人の死亡、傷病、老齢又は転居等により真にやむを得ない場合において行われるものです。

○7月20日(水)

午前9時50分～10時10分

☒役場東口車庫付近

手数料

・生後3か月を超えた犬・猫

1頭 1,630円

・生後3か月未満の子犬・子

猫10頭まで 1,630円

注意点

① 保健所の職員が9時50分

☑役場生活環境課

☎27-2111

(内線283)

聖籠町職員採用試験実施

聖籠町職員採用試験を次のとおり行います。

1. 試験区分

・平成18年度採用の聖籠町職員初級（一般行政）試験（高校卒業程度の試験）

試験区分、職種、受験資格、採用予定人数

試験区分	職種	受験資格	採用人員
初級試験	一般行政	昭和59年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた方（なお、昭和59年4月2日以降に生まれた方で、平成18年3月までに4年制大学卒業又は卒業見込みの方は受験できません。）	若干名

2. 申込期限

平成17年7月29日（金）午後5時までに「試験申込書」を聖籠町役場総務課に提出してください。

「試験申込書」「試験案内」は、役場総務課にあります。また、聖籠町のホームページからも取得できます。

ホームページアドレス <http://www.town.seiro.niigata.jp>

3. 試験の日時、場所、試験内容

区分	日時	場所	試験内容
第1次試験	平成17年9月18日（日） ・受付時間 午前9時から9時40分まで ・試験開始 午前10時	北越高等学校 （新潟市米山5丁目）	教養試験 一般性格診断検査 作文試験
第2次試験	11月上旬予定 日時は第1次試験合格者に通知	聖籠町役場	面接、作文試験

4. 合格の発表・採用

・第一次合格者発表／平成17年10月下旬予定 ・最終合格者発表／平成17年11月下旬予定

・合格者に対して通知し、採用は平成18年4月1日を最初の採用の日とします。

5. 給与

給与は聖籠町職員の給与に関する条例の規定により支給します。



お問合せ先

聖籠町役場総務課秘書係 ☎ 27-2111 内線224

2割軽減の申請はお早めに!

国民健康保険税には「軽減制度」があります。

前年の合計所得金額が一定額以下の場合には、軽減措置を受けることができ、平等割額（世帯ごとにかかる分）と均等割額（加入者お一人ごとにかかる分）とが軽減されます。

軽減の割合は、所得によって「2割・5割・7割」と3段階になっています。ただし、この軽減措置は、世帯内に未申告の方がいらっしゃると該当になりません。所得税の確定申告は必要でない場合でも、国保の軽減措置を受けるためには申告が必要です。所得がなくても、その旨を申告することが大切です。



また、2割軽減については、世帯主による申請が必要となります。2割軽減に該当する可能性がある方については、7月中旬頃に申請書をお送りしますので、必ず申請をしてください。

（期限までに申請されない場合には、軽減を受けることができませんのでご注意ください）

該当基準については次のようになっています。

軽減制度の適用表

※世帯内に未申告の方がいらっしゃると該当になりません。

軽減の種類	世帯の年間の所得	手続き
7割軽減	住民税基礎控除相当額（33万円）以下	申請の必要なし
5割軽減	33万円+{24万5000円×被保険者数（当該世帯主を除く）}以下	
2割軽減	33万円+（35万円×被保険者数）以下	申請が必要



ん！？じゃあ…
2割軽減の書類が届いたら、
忘れずに申請をしないとイケないわね。

ちょっと待って！
確定申告や町・県民税の所得申告はしているかな？
それをしていないと、申請をしても該当にならない
んだよ！！



国民年金保険料 免除申請の手続きは お早めに！



国民年金の保険料は月額13,580円（平成17年度）ですが、納付が困難な方のために、申請により保険料の全額が免除される全額免除と、半額を納める半額免除の制度があります。

免除申請(全額・半額)の対象となる方

①前年所得(収入)が少ない方。
免除申請者本人、申請者の配偶者、世帯主のいずれもが前年所得などの定められた基準に該当することが要件となります。

〔免除対象となる世帯主の所得(収入)の目安〕

世帯類型	全額免除	半額免除
標準4人世帯 (夫婦・子2人／子の1人は16歳以上23歳未満)	162万円程度 (258万円程度)	282万円程度 (420万円程度)
2人世帯(夫婦のみ)	92万円程度 (157万円程度)	195万円程度 (304万円程度)
単身世帯	57万円程度 (122万円程度)	141万円程度 (227万円程度)

※ 表の見方：世帯主以外は表の単身世帯等が目安となります。

- ②失業、事業の廃止、天災などで保険料を納めることが困難な方。
- ③障害者または寡婦であって、前年の所得が125万円以下の方。
- ④生活保護法による生活扶助以外の扶助を受けている方。

手続きに必要なもの

- ①年金手帳
- ②印鑑
- ③平成16年中の所得のわかるもの（申請者本人、申請者の配偶者、世帯主すべての分）
※前年の所得を申告されている場合は、役場で確認できますので必要ありません。
 - 会社勤めの方・・・源泉徴収票
(平成16年分 コピー可)
 - 自営業の方・・・確定申告書
(平成16年分 コピー可)
- ※平成17年1月以降に転入された方は、必ずお持ちください
- 前住所地での所得証明書（平成16年分 控除額・扶養人数のわかるもの）
- ④失業を理由とするとき（下記のいずれか）
 - 雇用保険被保険者離職票（コピー可）
 - 雇用保険受給資格者証（コピー可）
 - 離職者支援資金の貸付を受けた場合は、「貸付決定通知書」（コピー可）

平成17年4月から若年者納付猶予制度が始まりました



30歳未満の方に限り利用できる制度です。
申請者本人、配偶者それぞれの前年所得などが定められた基準に該当することが必要です。※この場合、世帯主の所得は審査対象に入りません

納付猶予の判定基準

扶養人数	所得(収入)
3人扶養	162万円程度(258万円程度)
1人扶養	92万円程度(157万円程度)
扶養なし	57万円程度(122万円程度)

申請が認められた場合は、翌年6月分までの保険料が免除または納付猶予となります。

☑申請窓口は、役場町民課 ☎27-2111(内線111) ☎27-1952(直通)



高橋 綾子さん(運漕)

※広報地域特派員の伊與部さんから、運漕にお住まいの高橋綾子さんを紹介していただきました。

高橋さんは、気さくでまた、高校1年生の息子さんがいらっしやるとは思えないほど若々しいお母さんです。

十日町市出身でご結婚後に聖籠町に住むことになり、今年で17年目なるそうです。最初の聖籠町の印象は、バイパスがまだ豊栄ICまでしか通ってなく、また自宅前も砂利道で田舎だなあと思われたそうです。

しかし、今ではすっかり町に溶け込んでいくようで客観的に聖籠町をみることもないそうですが、よく考えてみると新興住宅地ができてからひらけてきたとを感じるそうです。

趣味は手芸！その腕前はプロ並みで近所の方々にもよく頼まれるほどです。作品は、主に肌に優しいダブルコットンを使った大人の服(シャツ、ブラウス、ワンピース等)、子供服(自分のお子さんのジーパン等)、かばん、小物など様々な作品を作るそうです。

自分のこだわりとして“同じ作品はつくりたくない”そうなのでどれもこれも世界に一つだけの作品だそうです。

きっと、皆さんも高橋さんの作品を身につけた人を一度は見かけているはず…。

世界にひとつだけ！！ 手作りの衣類や小物です

腕前はプロ並みです



ブラウス



ダブルガーゼブラウス



ワンピース



小物



伊與部富美さん(特派員)

※町では、地域に密着した話題などを積極的に取材し広報に掲載するため、各小学校区の方1名に特派員をお願いしています。取材にお伺いした際はよろしくお願ひします。また、皆さんからの情報もお待ちしております。